

Q & A よくあるお問い合わせ

ごみダイエット
大作戦

ごみのルール

ごみと資源の
ゆくえ

容器包装
プラスチック

資源物

不燃ごみ

蛍光灯など

草木類

可燃ごみ

生ごみ処理機
購入費補助制度

粗大ごみ

小型家電

市では
扱えないごみ

一度に多量の
ごみを出す場合
犬や猫などの
死体処理

Q&A

品目リスト

ごみの分け方・出し方について

Q：庭の草刈りをしたのですが、ごみ収集場所に出していいですか？

A：草は乾燥させて草木類として、週の後半の可燃ごみの日（木曜日または金曜日）に、透明または半透明のごみ袋に入れて出してください。

大量（1度に5袋以上）に出ている場合、回収できないことがあります。

大量に草木類を出したい場合は、日を分けるか、自己搬入をご利用ください。

（11 ページ及び 19 ページ参照）

Q：危険物や発火物をごみに出すにはどうしたらいいですか？

A：収集車や処理施設での発火や爆発の危険がありますので、次のことを守ってください。

①カセットボンベ・スプレー缶 → 中身を使い切り、穴をあけずに『④蛍光灯など』へ。

②使い捨てライター → 中身を使い切り『④蛍光灯など』へ。

③花火、マッチ → 水で濡らして『⑥可燃ごみ』へ。

Q：新聞や雑誌はポリ袋に入れて出してもいいですか？

A：資源化处理の工程で支障が生じるため、新聞や雑誌は必ずひもで縛って出してください。なお、その他紙（紙箱類）については紙袋に入れて出すことができます。

（6 ページ参照）

Q：新聞や雑誌、衣類等は雨の日に出してもいいですか？

A：雨に濡れるとリサイクルできなくなってしまうため、次回の収集日に出していただくか、ストックハウスをご利用ください。（19 ページ参照）

Q：太さ 20cm 以上ある木の枝は捨てられますか？

A：太さ 20cm 以上ある枝は市で収集することはできません。太い枝等は、割って太さを 20cm 以下にするか、環境資源対策課にお問い合わせください。

Q：小型家電を回収ボックスまで持っていくことができません。

A：どうしても回収ボックスに入れることができない場合は、『③不燃ごみ』の日に出してください。

好評です！

～家庭から出た家具等の不用品を低価格で販売するイベント～

「リユース！もったいない Day！」

粗大ごみとして持ち込まれる物の中には、まだまだ使えるものがいっぱいあります。そんな再使用可能な「もったいない」家具等を展示販売するイベント、それが「リユース！もったいない Day！」です。開催日については、広報やホームページでご確認ください。

